慣用句(上級)大きな文字プリント20

配布番号

問1　言い訳が通用せず、すっかり立つ（　）がない。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 瀬
2. 場
3. 足
4. 道

問2　パーティーに音楽が（　）を添える。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 風
2. 光
3. 音
4. 花

問3　「折に触れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 折に触れると痛むので、骨折した箇所を固定する。
2. 花瓶が折に触れて、床に落ちて割れた。
3. 木の枝が折に触れて、服に引っかかった。
4. 折に触れて、昔の友人のことを思い出す。

問4　「尻馬に乗る」の意味はどれですか？

1. 他人の失敗を笑って、自分だけ得をする
2. 他人の言動に便乗して、自分も同じような振る舞いをする
3. 他人の意見を無視して、自分の主張を押し通す
4. 馬の後ろに乗って、目的地まで運んでもらう

問5　「顔に泥を塗る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 不祥事を起こして、親の顔に泥を塗るようなことをした。
2. 顔に泥を塗るようにメイクをして、パーティーに出かけた。
3. 日焼け予防のために顔に泥を塗って作業した。
4. 顔に泥を塗るくらい、毎日 休まず努力を重ねた。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(上級)大きな文字プリント20　答え合わせ

問1　答え 1　瀬

「立つ瀬がない」の「瀬」が入ります。自分の立場が悪くなり、世間に対して面目が立たないようすを表す言葉です。

問2　答え 4　花

「花を添える」の「花」の部分が入ります。意味は「物事に華やかさや趣を加えて、より一層 引き立てる」です。

問3　答え 4　折に触れて、昔の友人のことを思い出す。

「折に触れる」の正しい使い方は「折に触れて、昔の友人のことを思い出す。」です。 意味は「機会があるごとに、その時々で」です。

問4　答え 2　他人の言動に便乗して、自分も同じような振る舞いをする

「尻馬に乗る」は「他人の言動に便乗して、自分も同じような振る舞いをする」という意味です。

問5　答え 1　不祥事を起こして、親の顔に泥を塗るようなことをした。

「顔に泥を塗る」の正しい使い方は「不祥事を起こして、親の顔に泥を塗るようなことをした。」です。意味は「恥をかかせて名誉を傷つける」です。